

即服諸香旃檀熟陸臭樓婆畢力迦次水膠

天餘瘡毒諸華香油薺十二百歲已香油塗身

二〇〇五年三月刊行

天寶衣而自纏身灌

藤枝 晃 編

法藏館

高昌殘影

出口常順藏

トルファン出土佛典斷片圖錄

付・解説 『トルファン出土仏典の研究——高昌殘影叢録』

限定販売セット部数一五〇部 (No 151 ~ No 300の番号入り)

如是等種、諸物供養、取不能及、假使國

子有他、亦取不、以奇男子、是名第一

刊行のことば

二十世紀のはじめ、中国トルファン地域の寺院跡から多数の古写経が大谷探検隊やドイツ探検隊によって蒐集された。それから約一〇〇〇年が経過するが、これまで本格的な調査は為されてこなかった。この度、ドイツ探検隊蒐集品のなかより故出口常順師が選んで入手していた古写経や印沙仏などの貴重な資料一三〇点が、研究・解説書とともにコロタイプ印刷によって原寸あるいはそれに近い形の写真で公開刊行された。

かつてトルファン地域は仏教東漸の要衝として、はやくよりすぐれた仏教文化が栄えた。本書に収載された経典はトルファン地域に展開した仏教信仰の経過の中で用いられていた同時代の写経そのもので、古くは四世紀ころの隸書風のものから、謹直に楷書で写された唐代の写経、ウイグル時代の十一世紀ころまでの書体や筆跡の変遷を見ることができ、中国西域の仏教研究のうえからも、漢字書体を知るうえからも得難い資料集である。

またこの古写経の図版すべてを詳細に解説した「解説編」は、故藤枝晃博士がその学識のすべてを傾注して、着手以来二十七年の歳月をかけて完成をみるにいたった研究成果である。所収の経典を移録し、解説していることは勿論、書体や筆跡の特徴や変遷にも精緻な分析が施されており、トルファンおよび敦煌などの出土仏典研究の規範となるもので、研究者は申すに及ばず、シルクロード文物に関心のある者は是非とも座右に置くべき研究書である。

二〇〇五年三月

龍谷大学名誉教授

上山大峻

「特色」

図版

「高昌殘影」

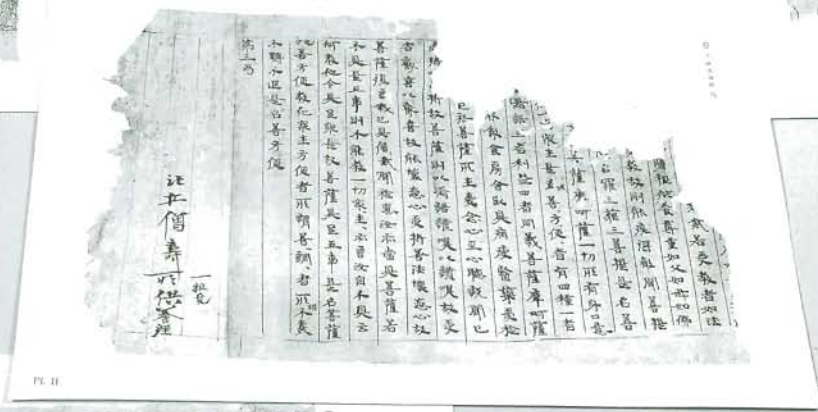
出口常順蔵
トルファン出土佛典断片圖録

- トルファンから出土した世界最古級の仏典写本等を一挙初公開。
- 古写経や印沙仏など一三〇点の貴重な資料を、原寸あるいはそれに近い寸法でコロタイプ印刷で再現している。
- 秩装丁で限定番号入りの上製貼函入。題箋は敦煌学の権威藤枝晃博士の印刻による。

解説

「トルファン出土仏典の研究―高昌殘影釈録」

- 全写本の縮小写真と釈文を掲載する。
- トルファン地域から蒐集された各所の古写本資料の現状について解説する。
- 原写本の文章と対応する現「大正新修大藏經」所収本の文章との校異を付す。
- 収録写本の文献的解説と時代ごとの総説を収める。
- 出土写本の筆跡や書体を中心とする写本形態の時代変遷を論述する。
- 英文、中国文による目次・概論付。



PL LVII

PL II

PL I

PL XXXIII

法藏館刊

『高昌殘影 出口常順藏
トルファン出土佛典斷片圖録』
付・解説『トルファン出土仏典の研究
高昌殘影積録』

()セット申し込みます。

ご住所 〒

ご氏名

TEL

取扱書店

申込書

ISBN4-8318-7289-X